

## 活動計画書

法人名	特定非営利活動法人 リバリュースライフ				
活動名	対話の実践と対話を活用したひきこもり等支援				
活動期間	令和6年7月1日 ~ 令和7年2月15日				
申請活動区分・分野	活動区分名	<input checked="" type="radio"/> SDGs推進活動助成	自立促進活動助成		
	分野名	<input checked="" type="radio"/> 人間	豊かさ	地球	平和
					パートナーシップ

## 1. 申請する活動の目的

<200字程度> 申請する活動により解決を図る地域課題、社会課題

「当たり前」や「普通」といわれることに、合わせるや実行するがうまくいかない人が沢山います。それは例えば障害者や女性、子ども、高齢者、生活困窮者、引きこもりなどにカテゴライズされています。そういった人の多くは「当たり前」や「普通」を求められる場から排除され、その存在が社会的に低められています。社会から排除され、その人が持っていた力をそぎ落とし、その人自身が持っている価値を見失う結果となっていると考えます。対話の実践を通じて全ての人々が元々持っている力を見つめ直し、それらの力を組み合わせ、新たな価値を創造するための活動をしたい。

<200字程度> 上記の課題に対し、申請する活動が必要となる理由

排除されている人たちの多くは辛い気持ちややりたいことなどの思いを持っているが、その事を安心して話せる場やその機会を持つ機会も少なく、逆に傷つけられた体験をたくさんしている状況がある。その結果その人たちの言葉が削り取られていると考えます。そこで安心して自分のことを話せる場所を構築する事により、その人の思いを中心に新たな価値を創造する場作りをする。

また、不登校やひきこもり当事者にも対話による安心感をつくる取組をしたい。

## 2. 申請する活動の内容

<200字程度> 申請する活動の概要

①「オープンダイアログ」といった対話の手法を用いて、安心して話せる場の構築と、そのために必要な手法を学ぶ活動。

そこで語られた思いを具体的な活動に結びつけていく支援活動も進めて行きたい。

②不登校やひきこもり当事者向けに、不登校や引きこもり体験者が今どのような生活をしているのかという「リカバリーストーリー」という動画を撮影公開し、今苦しんでいる人たちへ様々な道があることを動画を通じた対話として試行する。

**<200字程度>** 申請する活動の目的を達成するための実施体制、他団体等との連携

オープンダイアログ基礎・実践研修を受講した公認心理師による、実践勉強会を定期的に開催。

全国の実践者やオープンダイアログネットワークジャパンとも情報交換を行いながら、より安心・安全な対話の場の構築を目指す。

オープンダイアログを実践している精神科医森川すいめい氏とも情報交換を行う。また、森川氏をお招きした学習会も予定しており、森川氏には内諾を得ている。

埼玉県内の複数の引きこもり家族会や当事者会と連携体制がある。また、朝霞保健所とも連携することで事前調整済み。

**<200字程度>** 申請する活動の目的を達成するための助成金の活用方法

オープンダイアログ実践勉強会の会場費・資料代・人件費

精神科医を講師として招聘してのオープンダイアログ実践勉強会の講師謝金と交通費

リカバリーストーリーの撮影用機材購入及び撮影・編集の人件費

**3. 申請する活動の計画**

**<200字程度>** 申請する活動の目的を達成するための事業計画

月1回10人程度のオープンダイアログ実践勉強会を開催。オープンダイアログの手法について多くの人に体験してもらい、対話の場が広がるようにする。

会には障害のある人や元引きこもりなど、様々な経験を持つ人にも参加していただく予定。

拡大実践勉強会として、オープンダイアログのトレーナーでもある、精神科医の森川すいめい氏をお招きし、実践をより深めていく機会とする。

リカバリーストーリーは、埼玉県内の家族会や支援団体と連携しながら、動画撮影を実施(3本予定)し、編集後、ホームページにて無料公開する。

具体的な計画

活動の名称	実施時期	実施場所	活動の種類	活動の内容
オープンダイアログ実践勉強会(通常開催)	7月から2月まで毎月	ふじみ野市西公民館	イベント	オープンダイアログ実践勉強会を8回開催
拡大開催に向けての講師打合せ	7月	東京都内	打合せ	精神科医の森川すいめい氏との打合せ
オープンダイアログ実践勉強会(拡大開催)	12月(講師と調整)	ふじみ野市西公民館	イベント	オープンダイアログ実践勉強会に精神科医をお招きし開催
不登校・引きこもり経験者との打合せ	7月～12月まで	電話やオンライン	その他	不登校・引きこもり経験者と動画撮影に関する打合せ
リカバリーストーリー撮影	7月～12月まで	埼玉県内	その他	不登校・引きこもり経験者の体験談を3人分撮影
リカバリーストーリーの動画編集と公開作業	7月から2月まで	埼玉県内スタッフ自宅	広報	撮影した動画の編集とyoutubeにアップし無料公開する。

## 4. 申請する活動の効果

### <200字程度> 申請する活動の効果

オープンダイアログという対話の場を創っていくことにより、今まで聞くことができなかった様々な声を聞くことができる。

オープンダイアログという対話の場を経験した人たちが、地域の様々な場面で対話の実践を行い、対話によるより豊かな人間関係の構築に寄与する。

オープンダイアログの実践をより深く学び、今後の活動にも活かすことができる。

不登校や引きこもり経験者のリカバリースーリー(経験談)を聞くことにより、今その事で困っている人たちが少しでも安心できるようになる。

### <200字程度> 申請する活動の効果を得るために、申請者の特徴や強みをどのように生かすか

これまで、様々な障害のある人や生活困窮者などの相談対応の実績の中で感じている対話の力をより多くの人に伝えていくことにより、より良い地域作りにつながる。

オープンダイアログを実践している方たちと連携して助言を頂きながら、より良い対話の場づくりを目指す事ができる。

障害や高齢、生活困窮の支援をしている方たちとの繋がりも多くあるので、その方たちの支援の場でもオープンダイアログ的対話の実践が広がるよう助力できる。

不登校や引きこもり家族会や、不登校や引きこもりの当事者会、障害当事者会など、様々な立場や体験のある人との交流が多くある。

### <各項目100字程度> SDGsの17の目標に対する活動の効果(最大3個まで記入可)

1	目標名	3 すべての人に健康と福祉を	←17の選択肢から選択する
	効果	対話の実践により、精神的な健康の向上が期待される。 また、支援する側にも対話の力が身につく、より安心して支援を受けられる場が増えていく。	
2	目標名	10 人や国の不平等をなくそう	←17の選択肢から選択する
	効果	「オープンダイアログ」という上下関係ではなく水平で対等な関係をつくろうとする対話の技法をより多くの方が身につけることにより 平等であろうとする力が身につく、広がっていく。	
3	目標名	11 住み続けられるまちづくりを	←17の選択肢から選択する
	効果	不登校や引きこもりのリカバリーストーリーを通じて、将来に向かって少しでも希望を持って歩んでいける切っ掛けとなる。 安心して語られる場が地域に増えることにより、生活そのものにも安心感が生まれてくる。	

## 5. 活動の継続・発展について

### <200字程度> 活動を継続的に行うための課題、活動の継続性を高める方法、活動を発展させるための取組はどのようなものか

対話の場が様々な地域に広がっていくことが目的の一つであるため、対話の実践のノウハウを広く共有することが私たちの活動が広がっていくことにつながると考えている。

また、実践勉強会は継続して開催して、より多くの方にオープンダイアログを体験してもらい、その人たちがご自身の現場でオープンダイアログ的対話の実践をしてもらう。

オープンダイアログは常に研鑽が必要な手法であるため、より多くの人と実践的に繋がりを持ちながら、お互いに研鑽活動を行う。

リカバリーストーリーを見て、少しでも安心して動き出せる人がいれば、その人たちとも又一緒に活動の輪を拡げていきたい。

## 活動収支予算書

法人名 特定非営利活動法人 リバリューライフ  
活動名 対話の実践と対話を活用したひきこもり等支援

1.収入の部		344,710 円							
項目	予算額(円)	積算・内訳等							
<b>a.助成金交付申請額</b>	<b>284,000</b>	※千円未満切り捨て							
<b>b.自己資金</b>	<b>710</b>								
	710	←自己資金のみ直接金額を入力する							
<b>c.活動実施による収入等</b>	<b>60,000</b>	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
オープンダイアログ実践勉強会通常開催参加費	40,000	1	人	×	500	円	×	80	人
オープンダイアログ実践勉強会臨時開催参加費	20,000	1	人	×	1000	円	×	20	人
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
<b>d.その他</b>	<b>0</b>	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		

2.支出の部		344,710 円							
項目	予算額(円)	積算・内訳等							
<b>a.会場費</b>	<b>7,100</b>	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
オープンダイアログ実践勉強会 公民館使用料(通常開催)	5,600	700	円	×	8	回	×		
オープンダイアログ実践勉強会 公民館使用料(拡大開催)	1,500	1,500	円	×	1	回	×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		

<b>b.通信運搬費</b>	<b>0</b>	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
<b>c.旅費交通費</b>	<b>2,000</b>	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
オープンダイアログ実践勉強会講師交通費(拡大開催)	2,000	2,000	円	×	1	人	×	1	回
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
<b>d.消耗品費</b>	<b>58,710</b>	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
オープンダイアログ実践勉強会 講師お茶代	1,350	150	円	×	9	回	×		
資料印刷代(通常開催) 10ページ(カラー印刷)	12,000	150	円	×	10	部	×	8	回
資料印刷代(拡大開催) 10ページ(カラー印刷)	3,000	150	円	×	20	部	×	1	回
撮影用三脚	3,980	3,980	円	×	1	脚	×		
撮影用ワイヤレスマイク	18,800	18,800	円	×	1	セット	×		
動画編集ソフト(Adobe Premiere Elements)	19,580	19,580	円	×	1	本	×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
<b>e.備品費</b>	<b>62,400</b>	数値	単位	×	数値	単位	×	数値	単位
ソニービデオカメラ HDR-680	62,400	62,400	円	×	1	台	×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		
	0			×			×		

